

野川整備事業、仙川(鎌田橋)整備事業 説明会の議事要旨

1 開催概要

① 説明会

日時	令和8年3月23日(月曜日) 18時00分～19時25分
場所	世田谷区鎌田区民集会所(世田谷区鎌田2-1-14)
参加人数	19名

② オープンハウス

日時	令和8年3月24日(火曜日) 13時45分～18時15分
場所	野川流域インフォメーションセンター(世田谷区玉川3-42)
参加人数	9名

2 主なご質問・ご意見と都の回答(要旨)

① 野川整備事業について

ご質問・ご意見	都の回答
工事の完了とは、川沿いの通路を舗装し通行できる状況をさすのか。	そのとおりです。
令和8年度末に右岸側が完成予定ということは、現在右岸で実施中の工事期間が延伸されるということか。	野川右岸の嵩上げ対象区間のうち、現時点で工事未着手の区間において、今後、新たな工事に着手します。新たに着手する工事も含めて、右岸側の完成時期を令和8年度末(予定)としています。
バックウォーターに対するアクリル板の強度はどのような想定か。	洪水による水圧がアクリル板に加わっても耐えられるよう設計しています。
右岸側のみ嵩上げ整備が完了したときには、左岸側はバックウォーターによる水害リスクがあるということか。	左岸側は計画高水位までの護岸が完成しているが、嵩上げ完了までは、堤防がもつべき余裕が無い状態です。計画以上の洪水が生じた場合には、水害リスクがあるため、土のうを置く等の水防対応が必要になります。

<p>工事現場にパイプをずっと這わせてあるが、出水期にそのようなものがあっても大丈夫なのか。</p>	<p>杭を設置する際のベントナイト液を送る配管やコンクリートを圧送する配管のことだと思いますが、工事着手前の護岸高さ（川沿いの通路面）より上に設置しているため、特に問題はありません。</p>
<p>この工事が始まってから除草が行われておらず、工事に伴い設置したフェンスにつたが生えている。 今後、除草作業を行う予定はあるか。</p>	<p>状況をみて除草作業をさせていただきます。</p>
<p>二子玉川で浸水被害があった際に、野川水道橋の下流側でも被害があった。その場所に排水ポンプ室があるが、今後の対応は？</p>	<p>ポンプ室は世田谷区が管理しています。 なお、ポンプ室前の護岸は今後実施する工事にて嵩上げを行う予定です。</p>
<p>工事に伴い川沿いの通路を通行止めとしている区間については、工事が完了しても、隣接して別工事が行われる場合は引き続き通行止めということか。</p>	<p>そのとおりです。工事に伴い通り抜けができない区間は、通行止めを継続させていただきたいと考えております。</p>
<p>工事に伴い通行止めとしている川沿いの通路にも、防犯の観点から仮設の照明を設置していただいている。 今後も継続していただきたい。</p>	<p>工事中の電灯は何らか確保します。なお工事完了時には街路灯を復旧する予定です。</p>
<p>今後着手する工事はいつ頃始まり、いつ頃終わるのか。過去に水害を受けており、早く整備してほしい。</p>	<p>新たに契約した工事は、現在、受注者が施工計画を立てています。5月頃に工事説明会を開催し、その後工事着手する予定です。</p>

このような説明会をまたやるのか。近隣の住民が心配している。	何らかの形で説明会を行います。
アクリル板の設置は以前から反対の立場で、実際に鳥が衝突している。対策をしっかりとしてほしい。	野鳥がアクリル板を認識できるよう点線模様のシールを貼る対策を予定しています。

② 仙川(鎌田橋)整備事業について

ご質問・ご意見	都の回答
かつて床下浸水の被害を受けたことがある。仙川の浸水対策について進捗があるか。	仙川(世田谷区内)は、近年護岸整備を進めておらず、河川整備上のネックとなっている鎌田橋の架け替えを優先して進めています。
家の裏にある水路に最近水が流れていないが、鎌田橋の工事による影響か。また、将来は水路に再度水を通すのか。雨が降った際に雨水が流れなくなることを心配している。	元々、農業用水として整備された水路と聞いています。鎌田橋の工事に伴い、水路上流側を一部撤去しました。水路の撤去後、しばらくの間はポンプで仙川の水を汲み上げて通水していたが、区役所に確認したところ現在は水路利用者がいないため、通水を停止しました。 なお、再通水はしません。また、水路下流側は工事前後で変わらないため、雨水排水に関する影響はありません。
仙川の整備として残っている箇所が鎌田橋周辺であり、完成予定目処が立ったという理解でよいか。	本日は、鎌田橋の交通切替時期の目処が立ったこと、残る関連工事に必要な期間は令和12年度までという点を説明させていただきました。 なお、残る関連工事については、今後入札をして工事受注者が決まった段階で、具体的な時期が決まります。

<p>大雨に伴い実施した対応は完了しているのか。</p>	<p>大雨に伴い洗堀を受けた箇所への対応は完了していません。</p>
<p>以前よりは仙川の水位が上がってこない印象。既に何らかの対策をしているということか。</p>	<p>野川の断面が小さかった頃は、仙川の水位も上がりやすかったが、野川の川底を掘り下げる工事が完了し、鎌田橋の架け替えに伴い鎌田橋直下の断面が少し大きくなったため、水位が上がりにくくなっているかもしれません。</p>
<p>台風が来たら仙川もバックウォーターがくるのか。</p>	<p>仙川においても多摩川のバックウォーターの影響を受ける区間が短いながら存在します。なお、鎌田橋周辺を除き、護岸整備時に必要な護岸高さを確保済みです。</p>
<p>野川（仙川合流点）の左岸側に土砂が堆積しているが、鎌田橋の工事の影響ではないか。早めに対策をしてほしい。</p>	<p>仙川の工事を進める中で、野川左岸の土砂を一部撤去しました。今後も世田谷区と調整しながら対応します。</p>
<p>仙川（おおくら大佛のあたり）で大規模な工事を行っているのは何か。</p>	<p>世田谷区が実施している都市計画道路事業で、仙川に新設する橋の橋台を造っているようです。</p>

以上